

新型コロナウイルス感染症“第7波”の収束の見通しがつかない中での学校再開となりました。現在、緊急事態宣言などの行動制限はありませんが、現在流行中のウイルス株の感染力の高さは油断できないものです。

また、夏休み終盤は雨天で比較的気温が低い日もありましたが、まだまだ暑さは続きます。このような中で文化祭の準備～当日を迎えるにあたって、皆さんに守ってほしいこと、意識して行動してほしいことをまとめました。

文化祭 × 新型コロナウイルス感染防止 × 熱中症予防 = みんなの心と体の健康

○文化祭は準備期間から始まっています。

今年の文化祭を成功させるために、皆さん一人一人が何をしなければならないか、どのような行動をとるべきか、意識してください。

健康観察

朝の身支度の一環として定着していますか？
検温とともに自分の体の声に耳を傾けよう。
しかし、時には忘れることもあります。
検温を忘れたら、各校舎入口のサーマルカメラ
かクラスの体温計で検温してください。
健康観察票は毎日必ず記録し、持参すること。

【これはNG！】

「休んだらみんなに迷惑をかける」「自分だけ練習が遅れる」との思いから、無理をしてしまいがちです。少しでも体調が悪く感じたら、登校は控えてください。

こんな場面に注意

今年の文化祭を成功させるために、毎日の皆さんの行動にも注意が必要です。

- エアコンを効かせるために室内を締め切ってフェスティバルの練習
- 動画や写真をスマホでみんな一緒に見る
- 活動終了後、おなかが減ったのでみんなで飲食店に寄り道
- おしゃべりしながらおやつタイム

誰が新型コロナウイルス感染症に感染しているかわからない状況では、これらはハイリスク行動になるので控えてください。



マスクを正しく着用

今夏のマスク着用の考え方については、6月に配付した教室掲示を確認してください。

フェスティバルの練習は身体活動を伴うことから、体育と同等の扱いとします。

(屋内外を問わずマスクを外してよい)

練習中もできるだけ会話は避け、練習以外の場面ではマスクを着用してください。

マスク着脱の機会が増えると予想されます。マスクの破損、汚れ、紛失などに備えて予備を1～2枚、携帯しよう。



三密回避

文化祭準備期間中は練習や展示物制作等での夢中になり、「密閉」「密集」「密接」の条件がそろいやすくなります。

準備期間中の午後は注意喚起の放送を入れます。放送を聞いたら、「三密」になっていないかお互いに確認し合ってください。

体の健康管理

本番に向けて一生懸命練習したり制作したり、プレッシャーと戦ったり・・・の毎日を過ごしていると、自分でも気づかぬうちにストレスや疲れがたまっていきます。楽しいことも時にはストレスになります。さらに寝不足や食事抜きは体調不良を招きます。

本番で活躍したい人は、前日はよく寝て当日は食事や水分を十分に摂って登校してください。

心の健康管理

新型コロナウイルス感染症に関連したさまざまな約束事や制限がいまだに続いています。

夏休み明け、あなたの心は疲れていませんか？心配なこと、不安なことはありませんか？「心が辛い」「心のモヤモヤを吐き出したい」「なんとなく話したい」、そんな時は保健室を利用してください。必要に応じて、スクールカウンセラーを紹介することもできます。

◇外部の相談窓口を利用することもできます◇

・こども相談 24時間ホットライン #7333 (ダイヤル回線, IP 電話の場合は 075-351-7834)

・子どもSNS相談@京都2022 令和5年3月31日までの毎月曜日 17時～21時

8月22日～9月4日は集中期間として毎日開設

○熱中症に気をつけよう

天候に関わらず、こまめな水分補給、周囲の人と1～2mの距離がとれる場合はマスクをはずして休憩するなど、自分で対策を取ってください。

周囲で体調が悪そうな人がいたら、下記のチャートを参考に声をかけてあげてください。

